

# 芸能伝統日本

## IN CANAL

文化の秋。  
キヤナルで  
伝統芸能を知る。



10月23日(土)・24日(日) **観覧無料**

時間／23日(キヤナル能楽囃子のタベ)18:00～ 24日キヤナル水上夜能(狂言)17:00～(能)18:00～

会場／キヤナルシティ博多 B1Fサンプラザステージ

お問合せ／電話(092)282-2525 (キヤナルシティ博多 情報サービスセンター)※受付10:00～21:00)

主催／財団法人福岡文化財団 協力／キヤナルシティ博多、福岡市能楽協議会

\*イベント内容やスケジュールは、天候などの理由により予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。



## キャナル能楽囃子の夕べ 10月23日(土)18:00より

## 【みどころ】

お雛まつりの5人囃子の人形が奏でる楽器の名前をご存知ですか?皆さんが向かって右から順に、笛、小鼓、大鼓、太鼓。そして扇を持っている人はボーカル担当です。今年のキャナルシティ博多「水上ステージ」では、この4つの楽器の音楽に合わせて舞を舞う。現代的言えば、ダンスパフォーマンスをするプログラムです。邦楽器を聞きなれていない方は、日本古来のビートミュージックを。能楽堂に行きなれている方は、いつも少し違う雰囲気を、心行くまでお楽しみ下さい。

## 能楽囃子の世界

能楽囃子に用いられる楽器は、笛、小鼓、大鼓、太鼓の4種である。これを「四拍子」という。雛祭りで飾られる五人囃子は、雅楽の場合もあるが、能の場合の5人は、能舞台を見るときと同じで、左から「太鼓」「大鼓」「小鼓」「笛」「謡(扇を持っている)」である。小鼓、大鼓、太鼓はこれを演奏する場合には掛け声をかけながら打つ。掛け声もまた重要な音楽的要素であり品位や気合の表現で、流派によつてもいろいろである。

## 【出演】

シテ方／森本 哲郎  
今村 一夫  
山岡 晴美  
久貴 弘能  
笛／森田 徳和  
小鼓／飯富 章宏  
大鼓／白坂 保行  
太鼓／吉谷 漢

## ごあいさつ

福岡市能楽協議会会長の飯富章宏です。好評を頂いた昨年の「水上狂言」「水上能」にひきつづき、今回は23日に「キャナル能楽囃子の夕べ」、24日目に「キャナル水上夜能」をお届けします。また、23日夜には博多の名刹聖福寺でも「能楽コンサート」をいたします。どうぞ皆さん、幽玄の夜をお楽しみください。福岡市能楽協議会は住吉神社能楽殿を活動の中心に、広く能楽の普及活動をしております。

福岡市能楽協議会会長  
飯富章宏(能楽小鼓大倉流)



## キャナル水上夜能

### 狂言《演目》清水 10月24日(日)17:00より

## 【あらすじ】

主人から、茶会で使う水を野中の清水へ汲みに行くよう命じられた家来の太郎冠者は、面倒なので、七つ(午後4時)すぎると、あのあたりは鬼が出るから嫌だと断りますが、主人は承知せず家宝の桶を持たせて追いかけてきます。太郎冠者が鬼に襲われたふりをして帰ってくると、主人は家宝の桶を惜しみ、みずから清水へ行くと言います。

## 狂言の世界

狂言は仏教用語の「狂言綺語(きょうげんきご)」に由来し、滑稽な振る舞いや、冗談や嘘、人をだます意図を持って仕組まれた行いなどを指すようになった。主役を務める者は能と同様にシテというが、脇役を務める者はアトという。

## 【出演】

シテ(太郎冠者)／野村 万禄  
アト(主)／吉良 博靖



野村万禄

### 能《演目》葵上 10月24日(日)18:00より

## 【あらすじ】

光源氏の正妻、左大臣家の息女の葵上は、物の怪にとりつかれ重態でした。回復させようと様々な方法を試みますが、うまくいかず、梓弓(あずさゆみ)の音で靈を呼ぶ「梓の法」の名手、照日(てるひ)の巫女を招き、物の怪の正体を明らかにすることになりました。巫女の法に掛けられて姿を表したのは、元皇太子妃で源氏の愛人の六条御息所(みやすどころ)の怨霊です。御息所は、気高く教養深い高貴な女性ですが、近頃は源氏の足も遠のき、密かに源氏の姿を見ようと訪れた加茂の祭りでも車争いで正妻の葵上に敗れ、やり場のない辛さが募っていると訴えま

## 能の世界

能(のう)とは、鎌倉時代後期から室町時代初期に完成を見た、日本の舞台芸術の一種である「能楽」の一分野である。その起源は議論の分かれどころであり正確な事はわかつてない。現在の能は中国伝来の舞、日本古来の田楽、延年などといった様々な芸能や行事の影響を受けて成立したものであると考えられている。現在は日本における代表的な伝統芸能として遇され、歌舞伎に並んで国際的に高い知名度を誇る。また、能と狂言を合わせて能楽と呼び、重要無形文化財かつユネスコ無形文化遺産である。

## 【出演】

シテ(六条御息所)／鷹尾 維教  
ツレ(照日巫女)／木月 晶子  
ワキ(横川小聖)／坂苗 融  
ワキツレ(臣下)／松本 義生  
間狂言(下人)／野村 万禄  
笛／森田 徳和  
小鼓／飯富 章宏  
大鼓／白坂 保行  
太鼓／田中 達



鷹尾維教

す。そして、葵上の姿を見ると、嫉妬に駆られ、後妻打ち(うわなりうち)〔妻が若い妾(めかけ)を憎んで打つこと〕で、葵上の魂を抜き取ろうとします。家臣たちは、御息所の激しさにおののき、急ぎ偉大な法力を持つ修驗者(しゅげんじゃ)横川(よかわ)の小聖(こひじり)を呼びます。小聖が祈祷を始めると、御息所の心中に巣くっている嫉妬心が鬼女となって表われました。恨みの塊となった御息所は、葵上のみならず祈祷をしている小聖にも襲いかかります。激しい戦いの末、御息所の怨霊は折り伏せられ、心安らかに成仏するのでした。

## 日本伝統芸能 in CANAL 関連イベント

### 聖福寺能楽コンサート

とき／10月23日(土)20:30より

ところ／聖福寺(福岡市博多区御供所町6-1)

観覧無料

## 【出演】

地謡方／鷹尾維教、森本哲郎、鷹尾章弘、今村一夫、久保誠一郎、山口剛一郎  
笛／森田徳和 小鼓／飯富章宏 大鼓／白坂保行 太鼓／吉谷潔

主催／財団法人 福岡文化財団 協力／博多遊学プロジェクト、聖福寺

今回は、能楽の囃子と謡、それから舞をじっくり鑑賞していただける番組としました。一調駄之段は平家物語の中で、高倉天皇の愛人小督の局が嵯峨野に逼害しているのを、天皇の使者が、琴の音を頬に探す話です。秋の一夜、博多の名刹聖福寺山門の前で、能楽コンサートをお楽しみください。



日本最初の禅寺「聖福寺」

1195(建久6)年に栄西禅師によって開山された日本最初の禅寺です。江戸末期の仙崖和尚は禅画で有名です。境内は国の史跡に指定されています。